



# SUPER HEAD STAGE CAM SHAFT 取扱説明書

SUPER HEAD STAGE ONLY

01 08 0441 (25)

01 08 0443 (35)

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

このカムシャフトは、スーパーヘッドのパワーを最大限に引き出すため、今まで不可能であったバルブリフトを実現したスーパーヘッドステージ専用のカムシャフトです。

ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解した上でご使用下さい。

このカムシャフトはSPLロッカーアーム専用です。必ずSPLロッカーアームご使用下さい。

(このカムシャフトとSTDロッカーアームの組み合わせは、エンジンが破損します。)

このキットを取り付ける際に、別途ガスケットSET-B 01 13 022が必要となります。

35カムシャフトの場合は、タイミングプロトラクターとダイヤルゲージにて確実に調整することを、お勧めします。

タイミングプロトラクター 単品：00-01-0061 セット：00-01-0062

## 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。  
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。  
(オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。)
- ・点検、整備は、定期的に行って下さい。  
(点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。  
(損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。)

## 警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では行わないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行って下さい。  
(不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。)

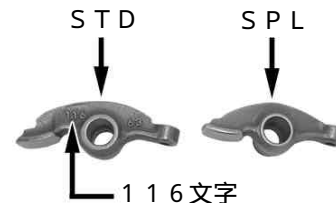
## 使用時の注意点

エンジン回転数は、1200rpm以下でご使用下さい。

(エンジン回転計をご使用下さい。)

異音等が、シリンダーヘッドから発生した場合は、バルブスプリングの破損、ロッカーアームとカムシャフトが磨耗していないか点検して下さい。

### ロッカーアームの比較



性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ～ 商 品 内 容 ～



品 名	個数
カムシャフト	1

## ～ 取 り 付 け 時 の 注 意 及 び 点 検 ～

取り付けは、必ずスーパーヘッドステージ3の取扱説明書の取り付け要領を参照し作業を行って下さい。

指示を必ずお守り下さい。

知識技術の無い方は、作業を行わないで下さい。

このキットを取り付ける際に、別途ガスケットSET B 01 13 022が必要となります。

01-08-0443(35カムシャフト)を使用する場合は、ポアアップキット同梱カムシャフトより若干リフト量がupしていますので、カムシャフトの山と、ロッカーアームとの干渉が無いか確認します。



干渉がある場合はロッカーアーム干渉部分をダイヤモンドヤスリ等で削って下さい。

⚠注意：干渉部分のみ削ること。スリッパ部等にキズを付けないこと。



各バルブの点検。

バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。バルブステム外径をバルブガイド摺動面でマイクロメーターで測定する。

(曲がり、焼き付き、損傷がある物は交換する。)

(使用限度 IN 4.47mm  
EX - 4.92mm)



シリンダーヘッドのバルブガイドの点検。

焼き付き、損傷を点検する。

(損傷がある場合は、バルブガイドの交換を内燃機機関専門店に依頼するか、新品に交換する。)

バルブシートをサービスマニュアルの指示に従い点検します。

(使用限度 IN/EX 1.5mm)

(修正が必要な場合は、内燃機機関専門店に依頼する。)

バルブステムシールを取り外した場合は、必ず新品に交換します。

ロッカーアームシャフトの点検。

(使用限度 9.91mm 以下交換)



各ロッカーアームの点検。

ロッカーアームのスリッパ部の焼き付き、損傷、磨耗を点検する。

各ロッカーアームの内径を測定する。

(使用限度 10.10mm)



バルブスプリングの点検。

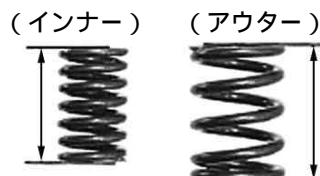
バルブスプリングの自由長を測定する。

IN (使用限度 インナー 33.45mm)

(使用限度 アウター 35.10mm)

EX (使用限度 インナー 29.80mm)

(使用限度 アウター 33.10mm)



バルブスプリングリテーナーの点検。

リテーナーの損傷、キズ、コーティングの剥離等を点検する。

エンジンオイルの点検。

エンジンオイルの劣化を点検。

### 01-08-0441(25)

バルブタイミング

IN OPEN BTDC 17°

IN CLOSE ABDC 51°

EX OPEN BBDC 55°

EX CLOSE ATDC 14°

1mmリフト時

バルブクリアランス

IN 0.08±0.03 冷間時

EX 0.10±0.03 冷間時

### 01-08-0443(35)

バルブタイミング

IN OPEN BTDC 30°

IN CLOSE ABDC 60°

EX OPEN BBDC 60°

EX CLOSE ATDC 30°

1mmリフト時

バルブクリアランス

IN 0.08±0.03 冷間時

EX 0.10±0.03 冷間時

**SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>